

第三回

東京精神分析サークル主催コロック

ラカンの精神分析への アプローチ

3月9日(日)10:00~18:00

駒澤大学 246会館 7階

(国道246号沿い)

http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/campus/c_komazawa

参加無料、事前登録不要

(どなたでもご参加できます)

10:00-10:10 開会の辞

10:10-10:40 河野一紀『一般化倒錯という観点について』

10:40-11:10 牧瀬英幹『ラカン派による子どもの精神分析
——「一の線」と主体の誕生を巡る
問題について』

11:10-11:40 保科正章『人はいかにしてラカン派分析家になるのか: 答えなき問い』

11:50-13:10 討論

14:00-14:30 ビデオ上映

14:30-15:00 松本卓也『自閉症と精神病についての
ラカンの理解』

15:00-15:30 小林芳樹『後期ラカンの精神病理論から
読み解く症例アンネ・ラウ
——精神病と発達障害の鑑別』

15:40-16:10 中野正美『アスペルガー症候群のいくつかの
事例に関する考察』

16:10-16:40 向井雅明『自閉症について』

16:40-18:00 討論

